

令和2年度 企画振興部の「実行宣言」

		作成者 (評価者)	部長 地域振興担当理事	家城 斉和 野呂 隆生
組織の概要（主な業務）				
企画振興部は、以下の役割を担っています。				
①市のまちづくりの基本計画である『総合計画』の策定や進捗管理				
②『総合計画』の各政策・施策を効率的効果的に実施するための行財政改革の推進				
③先進技術等の活用により市民サービスの利便性向上と市役所業務の効率化を図る情報化の推進				
④本庁管内及び嬉野、三雲、飯南、飯高の4つの地域振興局管内における特色ある豊かな地域づくりを、地域連携、協働という視点でサポートしていく				
1. 令和元年度「実行宣言」の評価				
評価基準…S（100%以上）、A（90~99%）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）				
経営企画課	総合計画の適切な進捗管理を図り、効果的な施策の推進に努めます！			評価 A
【評価理由と今後の方針】				
総合計画の進捗管理は、施策評価システムを用い行っており、職員への研修会を開催し理解と浸透を図りました。実施計画ヒアリング時には指標の見直し等の指示を行い、各課の理解度や意識に課題はあったものの令和2年度予算への反映を行ったことにより一定の浸透が図れました。今後も継続して更にブラッシュアップを行っていきます。				
情報企画課	市民に役立つ情報施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます！			評価 A
【評価理由と今後の方針】				
自治体総合アプリ「松阪ナビ」を構築、公開し、プッシュ機能、投稿機能等により、HPや広報誌ではできなかった新たな市民への情報提供施策を実現しました。				
また、住民情報システムの更新と並行して複合機を導入し、行政事務の効率化を進めました。				
引き続き市民、利用者の視点に立った情報システムの有効活用を推進していきます。				
市政改革課	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします！			評価 A
【評価理由と今後の方針】				
すべての職員が「顧客（市民）本位」の視点に立ち改善活動に取り組み市民に満足いただける質の高い行政サービスの提供をめざすため、職員アワードについて、個人表彰から係、組織等の取組み表彰への見直しと職員提案制度の創設を行いました。				
公共施設マネジメントの数値目標を総面積の削減からトータルコスト削減へ見直す方向に整理し、併せて所管課との横断的協議を積極的に進めました。また、「施設使用料等検討委員会」にて公平な受益者負担の検討を開始するなど持続可能な市政運営の推進に取り組みました。				
今後も、これらの取組みや検討の結果を活かし、全庁的な行財政改革を推進していきます。				

【部局長シート】

地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興局 飯南地域振興局 飯高地域振興局	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	評価	A
【評価理由と今後の方針】 地域づくりの推進については、これまで検討を進めてきた住民自治組織の一本化等について地域との合意が図られ、基本的な方向性を中間報告という形で公表することができました。また、住民協議会が全市域に設立され8年が経過した今、地域の特性を生かした取り組みや地域課題の解決の活動が進み、住民協議会に関わる市民や団体も増えているため認知度は上がっています。しかし、活動への参加率が低いという現状があるため、住民自治組織の一本化によって、地域が一体となって地域課題の解決などに取り組んでいこうという意識をいかに醸成していくかが課題であります。 地域振興局管内では飯南と飯高、嬉野と三雲で連携会議を開催して情報や地域課題等の共有を行い、事業の調整や連携を図ることができました。このうち中山間地域の移住促進については令和元年度から取り組みを始めた嬉野地域においても空家バンクを通じて2件の移住につなげることができ、全体的にもセミナーや体験イベントなどを実施し、利用者登録、物件登録、移住者数とも目標を達成することができました。その他、過疎地域である飯南・飯高地域においては、カヌーや登山など、地域資源を生かしたアウトドアイベントを実施し、宿泊者増にみられるように観光交流人口の増加を図ることができました。			



2. 令和2年度 「実行宣言」

経営企画課	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。
情報企画課	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組めます。
市政改革課	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。
地域づくり連携課 嬉野地域振興局 三雲地域振興課 飯高地域振興課 飯南地域振興課	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。
地域づくり連携課 嬉野地域振興局 飯高地域振興課 飯南地域振興課	空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。
嬉野地域振興局 飯高地域振興課 飯南地域振興課	中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。

【部局長シート】

3. 『松阪市総合計画』 関係施策の進捗度

評価基準…S (100%以上) 、 A (90~99%) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)

関係施策1	施策番号		施策名						
	4 - ①		住民協議会・市民活動の推進						
	評価指標①	指標名	地区住民協議会の認知度						
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価		
		目標	-	45.0	%	S	20.3	%	S
		実績	24.7	%	63.5		%	38.8	
		進捗度の評価							
		全市域に住民協議会が設立され、8年が経過しました。自主的な活動も進み、時間とともに関わりを持つ市民や団体も増えていることもあって目標は達成しました。今後、さらに市民の認知度を上げていくとともに、住民協議会の活動に関わりを持つ市民の数や地域課題の共有といった点が課題であります。							
	評価指標②	指標名	地区住民協議会への参加率						
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価		
目標		-	40.0	%	C	16.3	%	E	
実績		23.7	%	21.7		%	-2.0		%
進捗度の評価									
住民協議会への認知度は上がっている一方、参加率は伸びず目標は達成できませんでした。住民協議会の自主的な活動は進んでいますが、今後、活動をいかに市民へ周知していくか、いかに多くの市民を巻き込んでいくかということが課題であります。									
関係施策2	施策番号		施策名						
	6 - ⑧		中山間地域の振興						
	評価指標①	指標名	空き家バンク利用登録件数(累計)						
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価			4年間の増減・進捗評価		
		目標	-	200	件	S	114	件	S
		実績	86	件	285		件	199	
		進捗度の評価							
		田舎暮らし体験イベントなど様々な機会を通じて空家バンク制度をはじめ移住促進のための情報発信を行い、大幅に目標を上回る利用者登録につなげることができました。現在、働く場所を問わないテレワークが推進されるなど、働き方が大きく変わりつつあり、都市部では田舎暮らしを希望する人も増えていることから、目的やターゲットを絞った情報発信の充実、また、地域との協働の推進、物件の確保が課題です。							

【部局長シート】

関係施策2	評価指標②	指標名	空き家バンク物件登録軒数(累計)				
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
		目標	-	50 軒	S	22 軒	S
		実績	28 軒	88 軒		60 軒	
		進捗度の評価					
		空家バンク制度を運用し6年が経過し、地域の理解や協力もあって目標を上回る物件が確保でき、契約に結び付けることができました。空家所有者の事情で登録に至らない場合もありますが、今後、登録件数を増やしていくためには個々の事情をいかに解決していくかが課題であります。					
	評価指標③	指標名	観光施設の宿泊者数（飯南・飯高管内）				
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
		目標	-	13,000 人	S	2,481 人	S
		実績	10,519 人	17,128 人		6,609 人	
進捗度の評価							
地域資源を活用した取り組みや情報発信を通じて誘客を図ったことで、宿泊者数の増加につながり、目標を達成することができました。新たな感染症の拡大に伴い、ソーシャルディスタンスの重要性が叫ばれる今、自然豊かで広々とした空間でゆったりと過ごすことができる地域の良さや楽しみ方など、様々な地域情報の発信の充実と地域資源の活用が課題です。							
関係施策3	施策番号	施策名					
	7 - ①	計画的な行政経営					
	評価指標①	指標名	総合計画の認知度				
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
		目標	-	50.0 %	E	20.0 %	E
		実績	30.0 %	13.8 %		-16.2 %	
		進捗度の評価					
総合計画の認知度が上がらなかったが、本来は認知度より進捗度によることが重要であることから、次回からは「総合計画の進捗度」に指標を変更するとともに、次期総合計画においては、より精度の高い数値目標の設定をし策定を行います。							
関係施策4	施策番号	施策名					
	7 - ③	健全な財政運営					
	評価指標①	指標名	公共施設(建物)の延床面積削減率				
		年度	平成27年度	令和元年度目標に対する評価		4年間の増減・進捗評価	
		目標	-	8.00 %	D	8.00 %	D
		実績	- %	3.55 %		3.55 %	
		進捗度の評価					
今後40 年間の更新費用の推計から『公共施設等総合管理計画』においてこの4年間の施設面積削減率を8 %（約5万㎡）と掲げていましたが、市民ニーズを踏まえると現実的でないことから、数値目標を総面積の削減からトータルコスト削減へ見直す方向で整理しました。							

【課長シート】

組織名	経営企画課	作成者（評価者）	課長 藤木 洋司
関係する 「実行宣言」	令和元年度	総合計画の進捗管理を図り効果的な施策の推進に努めます！	
	令和2年度	新たな総合計画を策定し、適切な目標設定による進捗管理を図ります。	
関係する『総合計画』施策	7－① 計画的な行政運営		
組織の概要（主な業務）			
経営企画課は、重要施策の企画や各部局の総合調整を担う課として業務を行うとともに、総合計画に掲げる政策・施策が着実に推進が図られるよう、施策評価システムを用いて効果や進捗度合の管理を行っております。また、国勢調査を始め統計法に基づく各種統計調査を行うとともに、それを基に効率的な行政運営が出来る様に統計情報の分析や、ホームページ等を活用し人口をはじめ各種統計結果を市民へ情報提供を行っています。			

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・3,000人を対象として市民意識調査を2月に実施し、質問数が大幅に増加（91問→136問）しましたが、回収率は51.8%（前年比0.3%減）でした。
- ・若者による松阪の将来ビジョンを検討する「まつさか若者クラブ2nd season」では、ワークショップでまとめた、今後取り組むべき政策や事業について市長に報告を行いました。
- ・長期的な視点から持続可能な松阪について検討をいただく「超高齢社会対策検討委員会」を立ち上げ、各委員の専門的見地からの意見を次期総合計画に反映を行うため、委員会を4回開催しました。
- ・5年ごとに実施される農林業センサスを実施し、農林業・農山村の現状と変化の状況把握を行いました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・総合計画の進捗度合を数字で測る施策評価システムについて、職員向けの研修会も実施し浸透に努めましたが、全職員への理解に繋がるには至りませんでした。今後も継続して、職員への周知を図っていきます。

令和2年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

- ・新たな総合計画を策定するにあたり、庁内での検討委員会やワーキンググループを組織し横断的な協議を行うとともに、各施策に適正な数値目標の設定を行い達成度の可視化を行います。また、市民意識調査や市民懇談会、パブリックコメント等での市民の意向も反映を行っていきます。
- ・国勢調査の実施年度であり、正確な調査および捕捉を行うとともに、事故やトラブルがないように調査を実施します。また、新たな取り組みとして、コールセンターやインターネット窓口等を開設します。

【経営企画課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	定住自立圏構想推進事業費	一般	7－①	470	342	具体的取組の平均進捗率			継続	369	具体的取組の平均進捗率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70.0%	77.1%	S			50.0%		
2	松阪市政推進会議事業費	一般	7－①	349	615	市政に対する提案および改善案の実行数			継続	866	市政に対する提案および改善案の実行数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3件	2件	C			3件		
3	総合計画策定事業費	一般	7－①	165	148	各施策の平均達成度			継続	8,184	各施策の平均達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	50.0%	C			25.0%		
4	若者チャレンジ松阪創造事業費	一般	7－①	162	14	会合への参加率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	51.0%	C					
5	超高齢社会対策検討委員会事業費	一般	7－①	2,160	591	課題および施策の抽出数			継続	873	課題および施策の抽出数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2件	4件	S			2件		
6	大学誘致等基礎調査事業費	一般	7－①	0	0					2,500	アンケートの回収率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											80.0%		
7	企画一般経費	一般	7－①	1,075	787	各施策の平均達成度			継続	1,022	各施策の平均達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	50.0%	C			25.0%		
8	統計調査一般経費	一般	7－①	6,918	3,855	調査員の登録数			継続	5,766	調査員の登録数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						155人	161人	S			155人		
9	各種基幹統計調査事業費	一般	7－①	20,458	19,185	調査員の登録数			継続	80,408	調査員の登録数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						155人	161人	S			155人		

【課長シート】

組織名	情報企画課		作成者（評価者）	課長 田中 靖
関係する 「実行宣言」	令和元年度	市民に役立つ施策を実現するとともに、業務効率の向上に努めます！		
	令和2年度	利用者の視点に立ち、有効活用される施策に取り組みます。		
関係する『総合計画』施策	7－① 計画的な行政運営			
組織の概要（主な業務）				
情報通信技術は市民に提供している様々なサービスを支えると共に、限られたリソースの下で市の業務を遂行する役割を担っており、これらの基となるシステム及びネットワークを安全かつ正確に稼働させることが求められています。 上記の業務を確実に履行していくためには、市の情報やネットワークが安全に保たれている環境を提供しなければなりません。この中には、市が保有する情報を確実に守るだけでなく、考えられる脅威からのリスクの極小化に努めることも含まれます。				

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【達成できたこと】 ・自治体総合アプリ「松阪ナビ」を構築し、令和2年3月23日に広く公開しました。 ・平成28年度から取り組んできた住民情報システムを契約更新時期に合わせて更新しました。事前の準備やベンダーとの連絡に注力した結果、大きなトラブルに至ることなく更新を完了できた。 ・高性能複合機を11台導入しました。なお、導入に当たっては、設置場所、利用状況を踏まえて、改めて検討した結果、当初は12台の導入を予定していたが、11台を導入することとしました。 ・職員用パソコンを1,830台貸与しました。 ・社会保障・税番号制度システムを11件改修し、利便性を向上させました。
【達成できなかったこと・改善すべき点】 ・業務的な成果を成す中で、過剰な業務負荷が生じたことから、課全体のマネジメントの見直しを図りたい。 ・業務量が平年に比べて多かったことから、セミナー、研修等の参加回数が少なくなりました。
令和2年度を取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・マイナンバー関連事業、新しくマイナポイント関連事業に取り組みます。 ・職員用パソコンを調達し、貸与します。 ・基幹系システム用端末等の機器を更新します。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため緊急に対応すると共に継続して多面的な施策に取り組みます。

【情報企画課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
1	庁内〇A化推進事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				72,081	69,613	職員用パソコン貸与数			継続	74,916	職員用パソコン貸与数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1830台	1830台	S			1830台		
2	システム管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				197,488	194,177	システムダウンタイム			継続	197,377	システムダウンタイム		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						ゼロ	0.01%	A			ゼロ		
3	庁内ネットワーク管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				209,680	205,221	システムダウンタイム			継続	203,181	システムダウンタイム		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						ゼロ	0.01%	A			ゼロ		
4	住民情報システム更新事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				49,234	49,234	各システム更新切替時の安定稼働率			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					
5	情報化推進事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				6,121	3,612	自治体総合アプリの導入			継続	2,972	情報化推進委員会等の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件	1件	S			2回		
6	社会保障・税番号制度システム改修事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				16,135	13,497	システムの改修			継続	15,490	システムの改修		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2件	11件	S			2件		
7	プリンタ等統合事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				7,837	7,500	高機能複合機等の導入			継続	3,966	高機能複合機等の保守		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12台	11台	S			33台		
8	I T推進一般経費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,012	3,012	セミナー、研修会等への参加回数（延べ）			継続	6,500	セミナー、研修会等への参加回数（延べ）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40回	14回	D			10回		

【課長シート】

組織名		市政改革課	作成者（評価者）	課長 岡本 孝雄
関係する 「実行宣言」	令和元年度	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします！		
	令和2年度	「行財政改革」の取組を継続して進め、持続可能な市政運営をめざします。		
関係する『総合計画』施策		7－① 計画的な行政運営		
		7－③ 健全な財政運営		
組織の概要（主な業務）				
限られた行政資源を有効に活用し、最少の経費で最大の効果を上げるため、『松阪市行財政改革推進方針』に基づき「行政経営」「選択と集中」の視点を持って行財政改革に取り組んでいます。				
公共施設の老朽化が著しいことから、将来負担を次世代に先送りせず、健全で持続可能な行政経営をしていくため、施設経営の視点に立ち、公共施設マネジメントに取り組んでいます。				

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【達成できたこと】 ・「これからの松阪市行政のあり方庁内検討委員会」において『書かない窓口』『振興局宿直の廃止』について答申しました。 ・「実行宣言」においてPDCAサイクルの評価改善が効果的にできるよう書式を改善しました。 ・職員アワードを個人表彰から係等の取組み表彰へ変更し職員のモチベーションの向上を図りました。 ・政策形成能力の向上を図るため職員提案制度を創設しました。 ・共創デスクを含め民間提案の窓口を一本化しました。 ・「施設使用料等検討委員会」にて公平な受益者負担の検討を開始しました。 ・遊休地の販売促進のため建物付きでの情報発信などに取り組みました。 ・所管課との横断的協議を21施設に対し実施し、今後の施設のあり方等を検討しました。 ・公共施設マネジメント数値目標を施設延床面積削減率からトータルコスト削減へ方向を見直しました。 【達成できなかったこと・改善すべき点】 ・公共施設マネジメントの数値目標をトータルコスト削減へ見直すにあたり、中長期的な視点で約700施設の維持管理費用を含めた各施設のライフサイクルコストを把握できるよう改善する必要があります。
令和2年度取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・「行革方針」は総合計画に示す将来像を効率的・効果的に実現するためのものであることから、令和2年度～5年度の新たな行財政改革推進方針の策定に取り組みます。 ・職員提案制度や民間提案を積極的に募集することで、「顧客（市民）本位」の視点に立ち、改善活動に取り組み、市民に満足いただける質の高い行政サービスの提供をめざします。 ・施設マネジメントはシステムを導入することで公共施設のトータルコストの算出を可能とし、『総合計画』において数値目標を設定します。

【市政改革課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
1	行財政改革推進事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,011	1,011	「行財政改革推進方針」の達成度			継続	1,020	「行財政改革推進方針」の達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	84.0%	S			80.0%		
2	公共施設マネジメント推進事業費	一般	7－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,501	1,501	基金及び起債を活用した施設の除却・集約化件数			見直し	6,401	公共施設トータルコスト削減施設数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						7件	9件	S			10件		
3	公共施設点検管理事業費	一般	7－③	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				46,229	43,050	質の高い点検調査の実施			継続	31,200	質の高い点検調査の実施		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						72施設	72施設	S			53施設		

【市政改革課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
(1)	「市民のための市役所」 に向けた組織のあり方検討		7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						検討課題に対する取組割合			継続		検討課題に対する取組割合		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			100%		
(2)	「民間活力の導入」の推進		7－①	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						新規民間活力導入事業数			継続		新規民間活力導入事業数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1件	1件	S			3件		
(3)	「行政経営品質」改善活動の推進		7－①	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						行政経営品質改善活動の達成度			継続		行政経営品質改善活動の達成度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80%	85%	S			80%		
(4)	有料広告事業等の推進		7－①	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						広告等媒体数			継続		広告等媒体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						15件	15件	S			15件		
(5)	「公共施設マネジメント」に関する職員研修の実施		7－③	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						公共施設マネジメント研修の理解度			継続		公共施設マネジメント研修の理解度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80%	83%	S			80%		
(6)	施設カルテの更新・公表		7－③	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						施設カルテの更新・公表回数			継続		施設カルテの更新・公表回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1回	1回	S			1回		

【課長シート】

組織名	地域づくり連携課	作成者（評価者）	課長 村林 由美子
関係する 「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。 空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
関係する『総合計画』施策	4－① 住民協議会・市民活動の推進		
	6－⑧ 中山間地域の振興		
組織の概要（主な業務）			
地域づくり連携課は、地域の特性を生かした住民主体のまちづくりを推進しています。そのために、住民協議会や自治会等の地縁組織、市民活動団体の支援をはじめ、これらの地域団体と企業、行政が連携・協働するまちづくりに取り組んでいます。また、少子高齢化や人口減少が進む中山間地域を活性化する取り組みの一つとして移住促進の取り組みを進めています。			

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・平成24年3月に市全域に住民協議会が設立され、毎年地域課題を解決するための様々な活動に取り組んできたことによって住民協議会に対する地域住民の認知度が高まっています。
- ・住民協議会や市民団体の活動を支援する「地域の元気応援事業」の補助要件や補助率などを見直したことによって事業への応募増につなげることができました。
- ・住民協議会、自治会連合会、公民館の代表と市で住民自治組織のあり方について検討を行い、今後の住民自治組織のあり方を中間報告という形で一定の方向性を示すことができました。
- ・平成29年度からの4年間、計画的に地区市民センター（徳和と宇気郷を除く19施設）のトイレの男女別化などの改修を行い、施設の利用環境を改善することができました。
- ・移住につなげていく取り組みの一つとして、田舎暮らしに興味のある方を対象に体験交流イベントや空家活用セミナーを開催しました。同時に地域の方々の移住に対する意識を高めることができました。

【達成できなかったこと・改善すべき点】

- ・住民協議会への認知度は年々高まっているものの、市民意識調査によると住民協議会への参加率は、60代・70代の参加が約8割と高いものの、10代から40代の参加が低くなっています。この調査結果を住民協議会と情報共有し、若い世代の参加率を高めるための取組を進めていかなければなりません。

令和2年度を取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】

- ・令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。
- ・4つの地区市民センターのトイレの男女別化などの改修を計画に基づいて行い、市民が利用しやすい施設に改善します。
- ・鎌田中学校区をエリアとする地域交流センターを拠点に、子どもから高齢者まで幅広い世代が地域づくりに取り組むモデルとして地域活動をサポートしていきます。
- ・田舎暮らし体験イベントなどを通じて移住希望者と地域の交流を促進するとともに、空家バンク制度を活用し、若者世代を中心に18人の移住につなげます。

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
1	松阪市自治会連合会補助金	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				6,500	6,500	年間事業計画の実施率			継続	6,500	年間事業計画の実施率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100.0%	100.0%	S			100.0%		
2	地域マネジメント推進事業費	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,746	1,746	市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度			継続	1,529	市民アンケートにおける「住民協議会」の認知度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						70.0%	63.5%	A			70.0%		
3	地区集会所建設補助金	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				24,500	17,000	補助メニューに対する満足度			継続	24,775	補助メニューに対する満足度		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						80.0%	81.0%	S			80.0%		
4	住民協議会活動交付金	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				81,550	80,750	市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率			継続	82,786	市民アンケートにおける「住民協議会」への参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40.0%	21.7%	C			40.0%		
5	地域の元気応援事業市民活動サポート補助金	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,000	230	げんきアップ松阪への登録数			見直し	1,000	市民活動サポート部門の応募数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						40団体	40団体	S			6団体		
6	市民活動センター管理運営事業費	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				21,076	21,076	市民活動センターの登録団体数			継続	21,203	市民活動センターの登録団体数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						490団体	484団体	A			500団体		
7	市民活動センター施設整備事業費	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,090	490	市民活動センターの利用者数			見直し	1,019	市民活動センターのLED化		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						23,000人	19,871人	B			70.0%		
8	地域づくり連携一般経費	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				2,509	2,509	部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価			継続	2,325	部局長の実行宣言に掲げる地域づくり連携課の宣言に対する評価		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						A	A	A			A		

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度				令和2年度			
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標		方針	当初予算（千円）	活動指標	
9	コミュニティ助成事業補助金	一般	4－①	22,500	18,600	コミュニティ助成事業への応募団体数		継続	22,500	コミュニティ助成事業への応募団体数	
						目標	実績			目標	実績
						10団体	10団体			10団体	
							S				
10	移住支援補助金	一般	6－⑧	0	0	移住支援補助金の利用件数		継続	2,244	移住支援補助金の利用件数	
						目標	実績			目標	実績
						1件	0件			3組	
							-				
11	地区市民センター管理運営事業費	一般	4－①	87,463	91,458	地区市民センター利用件数		継続	91,740	地区市民センター利用件数	
						目標	実績			目標	実績
						10,000件	約9,700件			10,000件	
							A				
12	地区市民センター施設整備事業費	一般	4－①	58,834	58,834	地区市民センター利用件数		継続	41,305	地区市民センタートイレ改修(男女別化)	
						目標	実績			目標	実績
						10,000件	約9,700件			4件	
							A				
13	空家バンク活用補助金	一般	6－⑧	4,200	4,200	メディアや会議等を通じた広報活動の実施		継続	3,800	メディアや会議等を通じた広報活動の実施	
						目標	実績			目標	実績
						5回	5回			5回	
							S				
14	地域おこし協力隊活動事業費	一般	6－⑧	0	1,184	SNS等での情報発信件数		継続	3,713	SNS等での情報発信件数	
						目標	実績			目標	実績
						150回	220回			250回/年	
							S				
15	地域おこし協力隊活動補助金	一般	6－⑧	0	900	移住定住を促進するイベントの実施		継続	3,334	移住定住を促進するイベントの実施	
						目標	実績			目標	実績
						1件	0件			3回/年	
							E				

【地域づくり連携課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度					
(1)	住民自治のあり方検討会		－	当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			方針	当初予算 (千円)	活動指標			
						中間課題の取りまとめ					継続	地域自治組織の確立		
						目標	実績	評価				目標	実績	評価
						100%	100%	S				100%		
(2)	地域交流センター		－	当初予算 (千円)	最終予算 (千円)	活動指標			方針	当初予算 (千円)	活動指標			
												地域と学校が連携した取り組み		
						目標	実績	評価				目標	実績	評価
												10回		

【課長シート】

組織名	嬉野地域振興局		作成者（評価者）	局長 松本 健
関係する 「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。		
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2 %増を目指します。		
関係する『総合計画』施策		4－① 住民協議会・市民活動の推進		
		6－⑧ 中山間地域の振興		
組織の概要（主な業務）				
嬉野地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。各住民協議会の「地域計画」実現に向け、地域や市民団体との連携・協働に取り組んでいます。 嬉野宇気郷、中郷の中山間地域では、人口減少対策のための移住促進、中川地区では都市化によるコミュニティ機能の脆弱対策、中原地区では浸水対策など、各地域が抱える多様な課題の解決に向け、地域や関係課等と連携し、また各地域振興局とも情報共有を図り、安全・安心なまちづくりに取り組んでいます。				

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【達成できたこと】 ・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議について目標の12回開催し、災害対策や振興局のあり方などについて協議・情報共有を行いました。 ・嬉野管内独自の振興局だより「うれし伝」を年12回発行し様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。 ・公共施設等総合管理計画に基づく地域集会所の自治会への譲渡について合意を得ることができました。 ・地域活性化事業(おおきんまつり等)については、目標を上回る参加者数となりました。
【達成できなかったこと・改善すべき点】 ・おどろまいかダンスコンテストについては、開催日が高等学校のテストと重なり参加チームが、20チームから13チームに減少しました。令和2年度は、時期を2月上旬に変更し参加チームを増やしていきます。 ・嬉野音楽祭については、昨年度と同じ10バンドの出演でしたが、参加者が半減しました。令和2年度については、周知に力を入れていきます。 ・ふれあい健康まつりについては、目標参加者数を500人以上としていましたが、実績は400人でした。令和2年度については、子育てコーナーを設置し若い世代の参加率を上げ、全世代の方の健康づくりの意識向上を図ります。
令和2年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・地域活性化事業（おおきんまつり等）や中山間地域活性化事業等を通じ、6地区の住民協議会、自治会、市民団体と連携、協働に取り組み、地域の特性を生かした地域活性化をすすめていきます。 ・地域資源の整備を各住民協議会と協働して進めるとともに、活用方針を定めて魅力化を図り、情報発信を強化するなど、地域資源の観光資源化を進めます。 ・市民サービス向上について、三雲地域振興局との情報共有と連携を図ります。 ・地域づくり連携課、飯南・飯高地域振興局と連携して、中山間地域の移住促進を進めていきます。

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
1	嬉野地域振興局管理運営事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				37,030	36,735	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			継続	39,386	市民サービスの向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
2	地域活性化事業費	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				12,850	15,648	イベント参加者数（9事業）			継続	14,681	イベント参加者数（9事業）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						30,000人	32,211人	S			30,000人		
3	中山間地域活性化事業補助金	一般	4－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				8,600	6,578	イベント参加者数（15事業）			継続	8,000	イベント参加者数（15事業）		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						13,000人	12,389人	A			13,000人		
4	中川新町地域交流センター管理運営事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				6,093	5,581	交流センター利用者数			見直し	5,433	交流センター利用者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						20,000人	17,006人	B			17,000人		
5	地域集会所管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				249	336	地域集会所の耐震診断、修繕			継続	2,880	地域集会所の耐震診断、修繕		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1か所	1か所	S			6か所		

【嬉野地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
(1)	公共施設等総合管理計画 に基づく地域集会所の整 理		－	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						自治会への譲渡数			継続		－		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						1 か所	1 か所	S			－	－	
(2)	うれしのを美しくする運 動の活性化		－	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						①参加者数 ②総回収量の削減			継続		新型コロナウイルス感染症対策により取り止め		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①7,300人以上 ②3,000kg以下	①7,006人 ②3,200kg	A			－		
(3)	おどろまいかダンスコン テスト事業		－	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						①出演団体数 ②来場者数の増			継続		①出演団体数 ②来場者数の増		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①20チーム ②700人	①13チーム ②670人	B			①20チーム ②700人		
(4)	三雲地域振興局との情報 共有と連携の推進		－	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						連携会議開催回数			継続		連携会議開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
(5)	嬉野管内独自の広報誌 「うれし伝」の発行		－	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						広報誌発行回数			継続		広報誌発行回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
(6)	嬉野音楽祭事業		－	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						①出演団体数 ②来場者数の増			継続		①出演団体数 ②来場者数の増		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①10バンド ②700人	①10バンド ②350人	B			①10バンド ②700人		
(7)	ふれあい健康まつりの活 性化		－	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						参加者数			見直し		50歳未満の参加率		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						500人以上	400人	B			50%以上		

【課長シート】

組織名	三雲地域振興局		作成者（評価者）	局長 荒川 浩和
関係する 「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
関係する『総合計画』施策	4－① 住民協議会・市民活動の推進			
組織の概要（主な業務）				
三雲地域振興局は、管内の行政サービスと防災の拠点であり、地域づくりを推進していく拠点でもあります。地域振興を図る取り組みとして「武四郎まつり」「鵠七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」があり、4つの住民協議会や自治会、市民団体等と連携・協働し、地域の特性を生かした取り組みを進めています。また、平常時から消防団をはじめ防災関係団体などと連携し、地域の安全・安心の確保にも努めています。 その他、独自に広報紙「みくも振興局だより」を定期的に発行し、行政情報とともに様々な地域行事や活動などの情報発信にも取り組んでいます。 振興局舎については、令和元年度、三雲天白公民館が振興局舎2階へ移転し、公民館事業と振興局事業の拠点となりましたが、維持管理等において効率化と経費削減に取り組むとともに活用も図っています。				

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【達成できたこと】 ・市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議を目標の12回を実施し、災害対策や連携のまつりなどについて会議を行いました。 ・三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行し様々な行事の紹介、地域の活動紹介など定期的に情報発信を行いました。 ・住民協議会や自治会、消防団等の行事、会議に参加し連携を図りました。 ・地域活性化事業として「武四郎まつり」、「鵠七夕まつり」「みくもの七夕笹かざり」を開催し地域の活性化を図りました。
【達成できなかったこと・改善すべき点】 ・武四郎まつりの参加者が約5,500人で、活動指標の目標人数「6,500人以上」が達成できませんでした。実行委員会とともに催しの検討及び情報発信の方法などの工夫が必要です。
令和2年度 of 取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・三雲地域振興局は、三雲管内の地域づくりを担い、同時に地域活動の中核と位置づけられる組織であることから、「武四郎まつり」をはじめ、4つの住民協議会や自治会、市民団体と協力しながら地域の特性を生かし活性化に努めていきます。 ・市民サービス向上について嬉野地域振興局との情報共有と連携に努めていきます。

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
				当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
1	三雲地域振興局管理運営事業費	一般	7－①	26,457	25,341	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数			継続	24,212	市民サービス向上を検討する嬉野三雲連携会議の開催回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12 回		

【三雲地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
(1)	三雲管内独自の振興局だより「みくも」を年12回発行		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						月1回の発行			継続		月1回の発行		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
(2)	各地域の団体（住民協議会、自治会、消防団等）との連携・協力体制		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						各団体との連携のための会議等への出席回数 ①自治会・消防団 ②住民協議会・その他団体			継続		各団体との連携のための会議等への出席回数 自治会、消防団、住民協議会、その他団体		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						①12回以上 ②6回以上	①14回 ②12回	S			20回以上		
(3)	地域活性化事業として「武四郎まつり」等を開催		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						武四郎まつりの参加者数			継続		武四郎まつりの参加者数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6,500人以上	約5,500人	B		6,500人以上			
(4)	嬉野地域振興局との情報共有と連携の推進		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						連携の打合せ回数			継続		連携の打合せ回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S		12回			

【課長シート】

組織名	飯南地域振興局		作成者（評価者）	局長 榊原 典子
関係する 「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！		
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。		
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。		
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2%増を目指します。		
関係する『総合計画』施策		4－① 住民協議会・市民活動の推進		
		6－⑧ 中山間地域の振興		
組織の概要（主な業務）				
飯南地域振興局は管内の行政サービスと防災の拠点です。人口減少、少子高齢化という過疎地域特有の課題解決のため、飯高地域振興局及び関係機関との情報共有を図り、観光交流人口や関係人口、移住人口の増加を柱に各種の事業に取り組んでいます。また、地域と連携・協働しながら、地域住民の活動と地域経済の活性化、安全・安心な暮らしの確保、文化の継承などの事業に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組をを支援しています。				

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】 ・飯高地域振興局と連携し香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、サイクリングや自然体験イベントを実施した他、烏岳登山道、富士見ヶ原の整備を行いました。 ・地域づくり連携課と連携して地域おこし協力隊を初めて採用し、飯南・飯高地域の暮らしや魅力を発信し移住・定住を促進する取組を進めました。 ・香肌峡の知名度向上のため国道166号線井尻交差点に看板を設置したほか、香肌峡専用WEBサイトで地域情報を発信しました。 ・「過疎地域の活性化を考える会」の取組では、先進地視察やセミナーを実施し過疎地域活性化について多面的に検討しました。 ・飯南高校の魅力化、活性化を支援する取組として、地域の協力を得て県外生徒募集に伴う下宿先を2件確保しました。
【達成できなかったこと・改善すべき点】 ・令和元年度の事業については概ね目標値を達成することができましたが、香肌峡の知名度向上や魅力発信についてさらに工夫をしていく必要があります。

令和2年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【重点取組と目標】 ・飯高地域振興局と連携し香肌峡の自然等の地域資源を生かし観光交流人口の増加を図るため、「まつさか香肌イレブン」と称した11の山を選定し、登山道等の環境整備、情報発信を行っていきます。 ・過疎地域活性化を図る施策について、「過疎地域の活性化を考える会」の意見等を総合計画及び過疎地域自立促進計画に反映していきます。 ・飯南高校の魅力化、活性化のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援し、地域を担う人材を育成していきます。 ・地域づくり連携課や各地域振興局と連携し、地域の魅力や暮らしの情報の発信に努めるとともに、地域との調整を図り、移住を促進していきます。

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
1	飯南地域振興局管理運営事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				22,172	22,172	飯南飯高連携会議の開催			継続	21,991	飯南飯高連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
2	飯南地域振興局施設整備事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	c			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,400	1,400	計画、契約、着工、施工、完成時の確認			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5回	5回	S					
3	飯南コミュニティセンター管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				1,848	1,848	庁内の整理整頓とチェック			継続	1,877	庁内の整理整頓とチェック		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
4	飯南コミュニティセンター施設整備事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				4,760	4,760	計画、契約、着工、施工、完成時の確認			継続	3,402	計画、契約、着工、施工、完成時の確認		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						15回	15回	S			10回		
5	出張所管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				12,032	12,032	飯南飯高連携会議の開催			継続	11,784	飯南飯高連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
6	過疎地域交流施設管理運営事業費	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				5,601	5,601	半期ごとの点検			継続	4,812	半期ごとの点検		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						2回	2回	S			2回		
7	過疎地域魅力アップ整備事業費	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				3,000	3,000	4半期ごとの工程管理			継続	6,000	4半期ごとの工程管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						4回	4回	S			4回		
8	田舎暮らし交流移住促進事業費	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				6,521	4,034	調整企画会議と進捗管理			継続	4,305	調整企画会議と進捗管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		

【飯南地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
(1)	飯南かわら版の発行		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						毎月発行			継続		毎月発行		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
(2)	過疎地域の活性化を考える会		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						過疎計画に反映する中間意見集約			継続		過疎計画に反映する意見集約		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3月	3月	S			9月		
(3)	飯高地域振興局との情報共有と連携の推進		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						連携会議の開催			継続		連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
(4)	飯南高校活性化のための検討		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						連携及び支援強化のため定例会議を開催			継続		連携及び支援強化のため定例会議を開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6回	15回	S			6回		

【課長シート】

組織名	飯高地域振興局	作成者（評価者）	局長 高木 達彦
関係する 「実行宣言」	令和元年度	地域主体の個性ある地域づくりを支援します！	
	令和2年度	令和3年4月に住民自治組織一本化を実現し、地域づくりをより一層推進します。	
		空家バンク制度を活用し、テレワーク可能な若い世代を中心に、18人の移住につなげます。	
		中山間地域の資源を活用した取り組みを推進し、地域情報の発信の充実によって、観光交流人口2％増を目指します。	
関係する『総合計画』施策		4－① 住民協議会・市民活動の推進	
		6－⑧ 中山間地域の振興	
組織の概要（主な業務）			
飯高地域振興局管内は95％を山林が占める中山間地域で、市面積の約4割という広範囲な行政エリアを有し、地域振興局と3つの出張所が行政サービス及び防災の拠点となっています。人口減少、少子高齢化が著しく進み、集落の維持や存続が危ぶまれる地域が出始めており、高齢者を中心とした生活支援が課題となっています。一方、豊かな自然環境、歴史文化などの地域資源に恵まれており、飯南地域振興局と連携してその魅力を発信、活用することで、観光交流人口の拡大から関係人口、移住・定住者の増加に繋げられるよう、過疎地域の活性化に取り組んでいます。さらに、地域を担う人材を育成する飯南高等学校の活性化と魅力化に向けた取組を支援しています。			

令和元年度の評価（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【達成できたこと】 ・観光交流人口の増加を図るため、東吉野村と宇陀市との観光交流連携協定を締結し、広域ルートマップを作成しました。 ・地域づくり連携課及び飯南地域振興局と連携し、田舎暮らしお試し住宅の提供や、空家の利活用などを考える地域活性化セミナーを開催し、地域人材の育成を図るとともに、移住促進の意識の醸成を図りました。 ・まつさかサイクルチャレンジin香肌峡を3月24日から12月1日まで開催し、特別イベントとしてキックオフイベント、秋のグルメツアーなども開催しました。合わせて参加者自身が情報発信するInstagramでのフォトコンテストも実施いたしました。 ・自然体験イベント（カヌー体験2回、山登り2回）をNPO法人i sierraと連携して実施しました。 ・香肌峡の魅力を発信していくため香肌峡フォトコンテストを開催しました。市内外から71作品の応募がありました。 ・旧和歌山街道を含む高見山及び局ヶ岳の登山ルートの案内看板等の設置を行いました。 ・森出張所を飯高保健センターへ移転し、施設の有効活用を図りました。また、旧消防車庫を解体し、施設数を2件減少しました。
【達成できなかったこと・改善すべき点】 ・空家バンク制度など、移住促進に対する取り組みに対してさらに理解を深めていく必要があります。 ・住民主体の地域づくりにおいて地域間の温度差があり、さらに理解を求めていく必要があります。
令和2年度の取組・目標について（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
【重点取組と目標】 ・地域資源をさらに活用していくため、情報発信を強化するとともに、まつさか香肌イレブンプロジェクトによる登山ルートの整備及び活用を図っていきます。 ・交流人口や関係人口の増加を図り、移住定住を促進するため、地域との連携や協議を進め、地域の主体的な活動を推進していきます。 ・過疎地域の活性化を考える会から提案された意見を総合計画及び過疎地域自立促進計画に反映させていきます。 ・飯南高校の魅力化、活性化のため、地域と連携・協力しながら引き続き支援し、地域を担う人材を育成していきます。

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
1	飯高地域振興局管理運営事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				35,895	35,895	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催			継続	32,820	市民サービス向上を検討する飯南飯高連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
2	飯高山岳救助隊支援事業補助金	一般	6－⑧	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				248	248	登山道巡視等回数			継続	248	登山道巡視等活動回数		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						5回	9回	S			5回		
3	飯高地域振興局施設整備事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				0	0					4,224	設計業務の進捗管理		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
											4回		
4	飯高総合開発センター管理事業費	一般	7－①	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				5,769	5,769	庁舎内の整理整頓とチェック			継続	5,992	庁舎内の整理整頓とチェック		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
5	旧消防車庫解体事業費	一般	5－⑤	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
				2,002	2,002	解体工事進捗率（12月末完成）			終了	0			
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S					

【飯高地域振興局】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	令和元年度					令和2年度				
(1)	出張所（川俣、森、波瀬）業務の効率化		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						局内ワーキングの開催			継続		局内ワーキングの開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6回	6回	S			6回		
(2)	地域活性化事業 香肌峡ふれあいフェスティバルの開催		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						参加者数500人			継続		参加者数500人		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	95%	A			500人		
(3)	過疎地域の活性化を考える会		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						過疎計画に反映する中間意見集約			継続		過疎計画に反映する意見集約		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						3月	3月	S			9月		
(4)	飯高管内独自の振興局だより「飯高とときだより」の発行		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						年12回発行			継続		年12回発行		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						100%	100%	S			12回		
(5)	飯南地域振興局との情報共有と連携の推進		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						連携会議の開催			継続		連携会議の開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						12回	12回	S			12回		
(6)	飯南高校活性化のための検討及び支援		-	当初予算（千円）	最終予算（千円）	活動指標			方針	当初予算（千円）	活動指標		
						連携及び支援強化のため定例会議を開催			継続		連携及び支援強化のため定例会議を開催		
						目標	実績	評価			目標	実績	評価
						6回	15回	S			6回		